

資料 4

周産期医療ネットワークに関する実態調査の結果について

平成 20 年 12 月 8 日
雇用均等・児童家庭局
母 子 保 健 課

本調査は、平成 20 年 10 月 27 日付け通知に基づき、各都道府県の周産期医療ネットワークの実態等の把握を目的として実施したものである。（調査時点において周産期医療ネットワーク未整備 2 県を含め調査。）

◎ 周産期医療ネットワーク関係

平成 20 年度の状況について、47 の全都道府県担当者からの回答を集計したもの。

1 周産期医療協議会（20 年度実施（予定も含む））

- (1) 全都道府県（47 自治体）において、周産期医療協議会を設置済み。
- (2) 周産期医療協議会の開催回数は、平均 1.8 回/年。

2 NICU 等の充足状況についての認識

- (1) NICU の充足状況の認識は、「(ほぼ) 充足している」が 25 自治体、「不足している」が 22 自治体。
- (2) MFICU の充足状況の認識は、「(ほぼ) 充足している」が 32 自治体、「不足している」が 13 自治体、「把握していない」が 2 自治体。

3 周産期医療関係者研修

- 全都道府県のうち、周産期医療関係者研修を開催しているのは 44 自治体。

4 周産期救急情報システム

- (1) 総合・地域周産期母子医療センター等の空床状況等の応需情報を提供するコンピュータシステムを設置しているのは 37 自治体。うち一般救急システムと連携しているのは 17 自治体。
- (2) 応需情報の更新頻度については、「リアルタイムでの更新」が 4 自治体、「概ね 1 日に 2 回更新」が 8 自治体、「概ね 1 日に 1 回更新」が 21 自治体、「医療

機関により異なる」が2自治体、「その他」が2自治体。

※ 「最終的には、送り側と受け側の医師同士の直接の対話（電話）が必要であり、情報システムの有用性はきわめて限局的」「受け入れられる医療機関が限られているため、システムを利用するより、直接電話で連絡した方が早い」「繁忙な医療機関において、応需情報をリアルタイムで入力するのは困難」といった意見もあった。

5 周産期医療に係るコーディネーターの配置について

- (1) 全都道府県のうち、ハイリスク妊婦の搬送コーディネーターを配置しているのは5自治体。
- (2) 全都道府県のうち、ハイリスク新生児の搬送コーディネーターを配置しているのは2自治体。

6 管内に複数の総合周産期母子医療センターが指定されている都道府県について

- 該当する都道府県は14自治体。うち、周産期医療の調整を行う基幹病院を定めているのは4自治体。

7 他県との連携状況

- 県境地域の周産期の搬送体制について、他県と協議の場を持つなど連携を図っているのは12自治体。
- ※ 他県と連携していない自治体における主な理由は、「県外搬送の実績がない(少ない)」「県間では連携していないが、病院間の個別の連携により搬送・受入が行われている」などであった。

8 助産所との連携について

- 管内に分娩を取扱う助産所が存在するのが39自治体。うち、周産期医療ネットワークに助産所を組み入れているのは、29自治体。

9 現状の周産期ネットワークにおける問題点（主なもの）

- 産科、小児科の医師不足や看護師不足により、現状維持の確保に苦慮している。
- 地域の産科の減少により、正常分娩の妊婦までが、総合・地域周産期母子医療センターに集中している。
- 周産期医療情報システムにおいて、医師が入力を行っているため、多大な負担をかけていることから、入力を行う補助者を置くなど、環境整備が必要。

◎ 総合周産期母子医療センター

各センターからの回答を集計したもの。特に言及している項目以外は直近の状況。

(1) NICUについて

ア) 病床数 (有効回答75センター)

NICU病床数	6	9	12	15	18	20	21	21以上
センター数	4	32	19	6	4	1	6	3
割合 (%)	5.3	42.6	25.3	8.0	5.3	1.3	8.0	4.2

イ) 病床利用率 (有効回答74センター) (※19年度実績)

病床利用率 (%)	~70	~80	~90	~100
センター数	2	2	14	56
割合 (%)	2.7	2.7	18.9	75.7

ウ) 平均入院期間 (有効回答73センター) (※19年度実績)

平均入院期間 (日)	~20	~30	~40	~50	~60	~70
センター数	23	32	12	3	2	1
割合 (%)	31.5	43.8	16.4	4.1	2.7	1.4

エ) 後方病床数 (有効回答75センター)

後方病床数	~10	~20	~30	~40	41以上
センター数	8	30	30	4	3
割合 (%)	10.7	40.0	40.0	5.3	4.0

(2) MFICUについて

ア) 病床数 (有効回答75センター)

病床数	3	6	9	10	11	12	15
センター数	4	49	15	1	1	4	1
割合 (%)	5.3	65.3	20.0	1.3	1.3	5.3	1.3

イ) 病床利用率 (有効回答70センター) (※19年度実績)

病床利用率 (%)	~50	~60	~70	~80	~90	~100
センター数	8	6	9	8	22	17
割合 (%)	11.4	8.6	12.9	11.4	31.4	24.3